

日立コードレスナイフカッタ

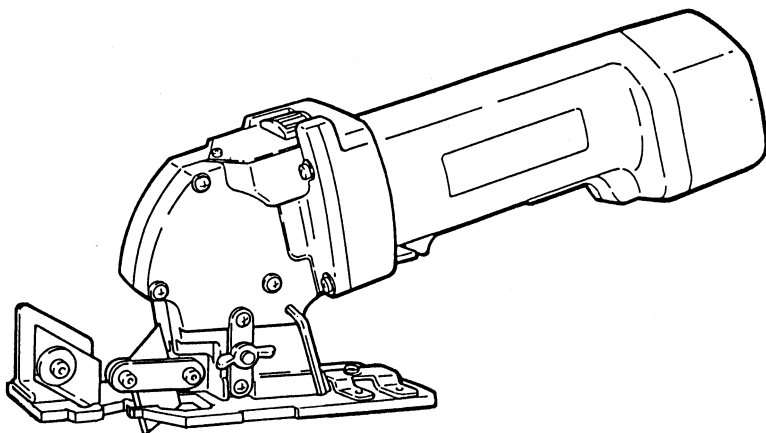
CK 12D

取扱説明書

このたびは日立コードレスナイフカッタをお買い上げいただき、
ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全に
お使いください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご
利用ください。



目 次

	ページ
コードレス工具の安全上のご注意	2
コードレスナイフカッタの使用上のご注意	6
各部の名称	7
仕 様	8
標準付属品	9
別売部品	10
用 途	12
蓄電池の取りはずし方・取付け方	12
充電方法	13
ご使用前に	17
切 り 方	19
刃物の取付け・取りはずし	21
カッターナイフ替刃について	24
刃物について	25
保守・点検	25
ご修理のときは	26
全国営業拠点	裏表紙

⚠ 警告，⚠ 注意，注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。また、「注」の意味も説明します。

⚠ 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているなので、必ず守ってください。

注 : 製品の据付け，操作，メンテナンスに関する重要なご注意。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

- ① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。
 - この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池以外は、使用しないでください。
破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- ② 正しく充電してください。
 - この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - 温度が0℃未満、あるいは温度が40℃以上では、蓄電池を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。蓄電池や充電器を、充電中布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - 使用しない場合は、さし込みプラグを電源から抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。
- ③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。
釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ 感電に注意してください。
 - ぬれた手で、充電器のさし込みプラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 工具本体、充電器、蓄電池は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑥ 保護メガネを使用してください。
 - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものが粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。



警告

- ⑦ 加工するものをしっかりと固定してください。
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。
- ⑧ 次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑨ 不意な始動は避けてください。
 - スイッチに指を掛けて運ばないでください。工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ 蓄電池を火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。



注意

- ① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② 子供を近づけないでください。
 - 作業者以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
- ③ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ 無理して使用しないでください。
 - 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注 意

⑤ 作業に合った工具本体を使用してください。

- 小形の工具本体やアタッチメントは、大形の工具本体で行なう作業には使用しないでください。けがの原因になります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。

⑥ きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

⑦ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。

⑧ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。

⑨ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 継ぎ(延長)コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

⑪ 屋外使用に合った継ぎ(延長)コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ(延長)コードを使用してください。

⚠ 注意

⑫ 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。
軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。
非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

⑬ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- さし込みプラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。異常動作して、けがの原因になります。

⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造は行なわないでください。
発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。



Ni-Cd
ニカド電池は
リサイクルへ

ニカド電池はリサイクルへ！

本機に使用のニッケルカドミウム蓄電池(ニカド電池)はリサイクル可能な貴重な資源です。

蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店、または日立工機電動工具センターにお持ち込みください。

コードレスナイフカッタの使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスナイフカッタとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

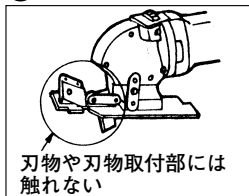
⚠ 警 告

- ① 刃物の取扱いには十分注意をしてください。
刃先は鋭く研磨されているので、ちょっとした不注意でも、けがの原因になります。
- ② カッターナイフ替刃は、必ず「3枚刃」の状態に折って使用してください。
カッターナイフ替刃を折らずに長いまま、または、指定の長さよりも長くして、本機に取付けると、けがの原因になります。カッターナイフ替刃の折り方の詳細は、24ページの「カッターナイフ替刃について」の項をご参照ください。

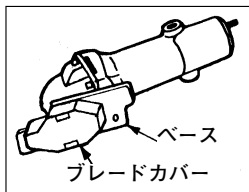
⚠ 注 意

- ① 運転中、刃物や刃物取付部には触れないでください。
刃物や刃物取付部の動きは小さいですが、触れると、けがの原因になります。
- ② 運転中は、持ち運びしないでください。
運転中、持ち運びすると、けがの原因になります。
- ③ 作業しないときは、必ずブレードカバーをベースに取付けてください。
ブレードカバーは、身体が刃物に触れるのを防ぐものです。
- ④ スイッチを切り、刃物を下側にして置いてください。
ブレードカバーを取付けないで刃物を露出させたまま、横向きに置くと、けがの原因になります。
- ⑤ 作業台の端などに置かないでください。
落とすやすく、けがの原因になります。
- ⑥ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や機体を落としたときなど、事故の原因になります。

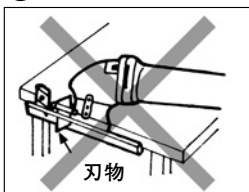
①



③



⑤



各部の名称

1. 本体 (CK 12D)

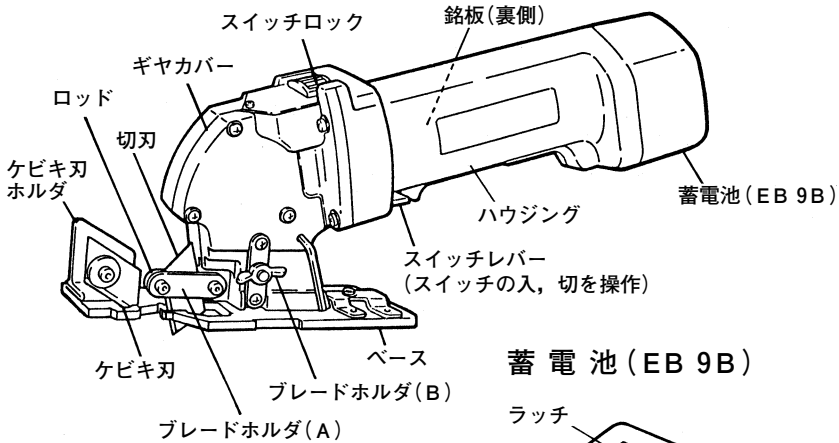
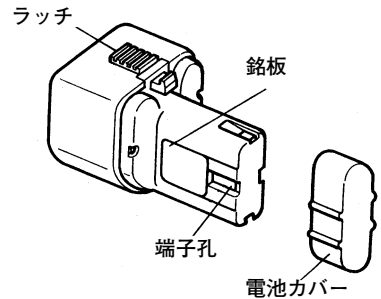


図 1

蓄電池 (EB 9B)



短絡防止のため、蓄電池にかぶせて保管してください。

2. 充電器 (UC 14YH)

※ 充電器別売の製品には、付いておりません。別途お買い求めください。

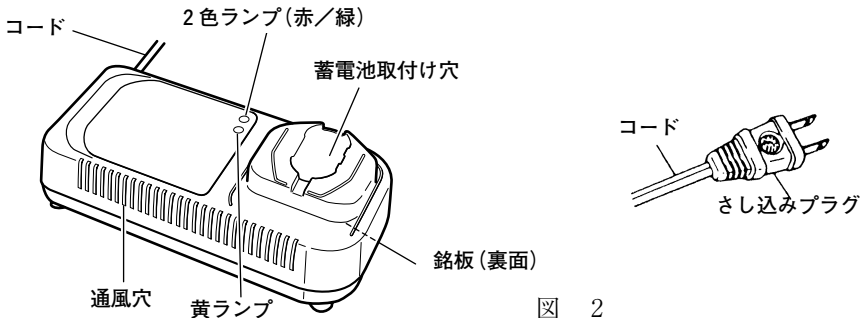


図 2

仕 様

1. 本体仕様 (CK 12D)

モーター	直流モーター
無負荷ストローク数	5000 min ⁻¹ {5000 回/分} (気温 20℃ 満充電時)
最大切断厚さ	石こうボード 12mm (切刃を使用) シーリングボード 12mm (切刃を使用) ゴム 12mm (切刃を使用) 普通合板 5.5mm (合板用ブレードを使用)
蓄電池 (EB 9B)	円筒密閉形ニッケルカドミウム蓄電池 電圧 9.6 V
質 量	1.7 kg

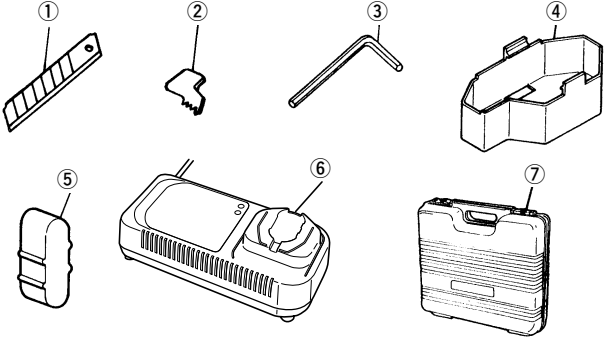
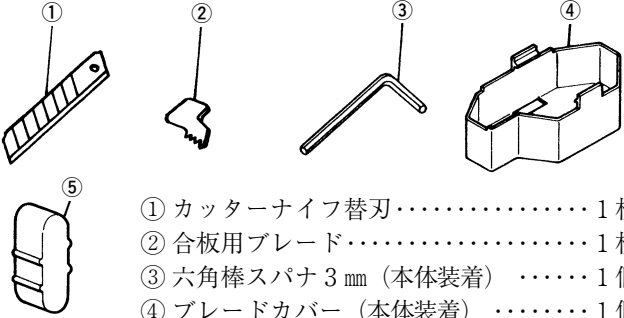
2. 充電器仕様 (UC 14YH)

入力電源	単相交流 50 / 60 Hz 共用 電圧 100 V
充電時間 (気温 20℃ 時)	EB 9B の場合……約 14 分 (詳しくは、15 ページを ご参照ください。)
充電電圧	7.2 - 9.6 - 12 - 14.4 V
充電電流	9 A
コード	2 心ビニールコード
質 量	1.0 kg
使用温度範囲	0℃ ~ 40℃

3. 蓄電池仕様 (別売部品を含む)

	EB 9S	EB 9B	EB 9M
容量	1.2 Ah	2.0 Ah	2.0 Ah
残量表示ランプ	なし	なし	付き

標準付属品

<p>CK 12D (BCK) 充電器・ケース付</p>	 <p>図 3 - 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ① カッターナイフ替刃…………… 1 枚 ② 合板用ブレード…………… 1 枚 ③ 六角棒スパナ 3 mm (本体装着) …… 1 個 ④ ブレードカバー (本体装着) …… 1 個 ⑤ 電池カバー (取りはずした蓄電池用) …… 1 個 ⑥ 充電器 (UC 14YH) …… 1 台 ⑦ プラスチックケース…………… 1 個
<p>CK 12D (BN) 充電器・ケース別売</p>	 <p>図 3 - 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ① カッターナイフ替刃…………… 1 枚 ② 合板用ブレード…………… 1 枚 ③ 六角棒スパナ 3 mm (本体装着) …… 1 個 ④ ブレードカバー (本体装着) …… 1 個 ⑤ 電池カバー (取りはずした蓄電池用) …… 1 個

別売部品

…………… (別売部品は生産を打ち切る場合があります。)

- ① 蓄電池 (EB 9S, EB 9B, EB 9M)

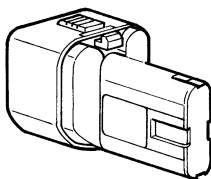


図 4

○ 予備の蓄電池としてご用意されると便利です。

- ② ガイド(A)セット

[用途] 直線切り用

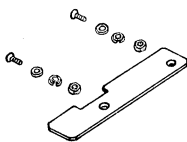
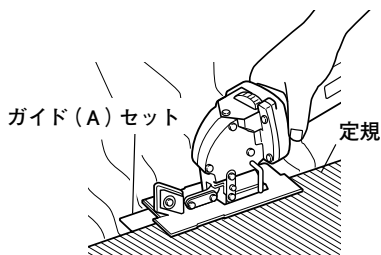


図 5 - 1



[使用例]

- ③ ガイド(B)セット

[用途] 直線切り用

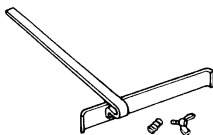
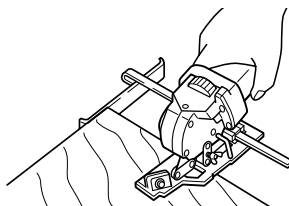


図 5 - 2



[使用例]

- ④ 薄物用アタッチメント

[用途] ゴムなどの柔らかく薄い板材の切断用

(取付け方は、部品に付いている説明書をお読みください。)

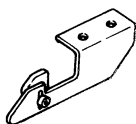
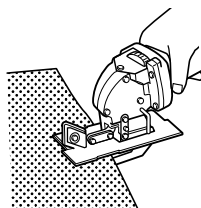



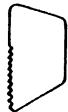


図 5 - 3



[使用例]

⑤ 各種ブレード

ブレードの種類	形状	最大切断厚さ	材 料
カッターナイフ替刃 (10枚) コードNo.993790		12 mm	石こうボード シーリングボード ゴム
合板用ブレード (10枚) コードNo.959796		5.5 mm	普通合板
多用途ブレード (5枚) コードNo.959801		12 mm	普通合板 石こうボード コンクリート型枠材(紙)
		4 mm	雨どい(塩化ビニール製)
硬質材用 多用途ブレード (5枚) コードNo.959804		6 mm	よう業系硬質板

⑥ 石こうボード用窓抜きセット

〔用途〕 コンセントボックス取付けの際の窓抜き作業用
(取付け方は、部品に付いている説明書をお読みください。)

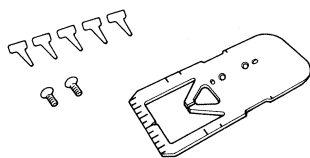
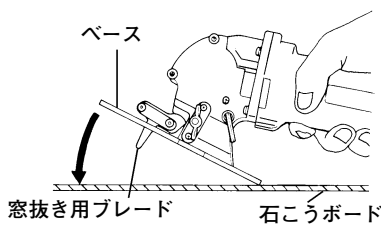




図 5 - 4



〔使用例〕

窓抜きブレード………ブレード(A)は窓抜きセットに5枚付いています。

ブレードの種類	形状	最大切断厚さ	材 料
ブレード(A) (5枚) コードNo.307473		12 mm	石こうボード
ブレード(B) (5枚) コードNo.307476		24 mm	石こうボード

用 途

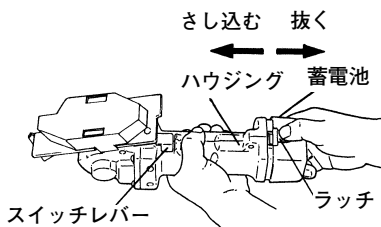
- 石こうボード，シーリングボード，ゴムなどの切断，窓抜き作業…カッターナイフ替刃を折った切刃を使用
- 普通合板，化粧合板などの切断，窓抜き作業……………合板用ブレードを使用

蓄電池の取りはずし方・取付け方

⚠ 警 告

- 万一の事故を防止するため，必ずスイッチがロック（LOCK）されていることを確認してください。

1. 蓄電池の取りはずし方……………



本体をしっかり支え，蓄電池前部のラッチを押しながら，抜くと取りはずせます。（図6）

図 6

2. 蓄電池の取付け方……………

ラッチがスイッチレバー側にくるよう蓄電池の取付け方向に注意し，蓄電池をさし込みます。（図6）

充電方法

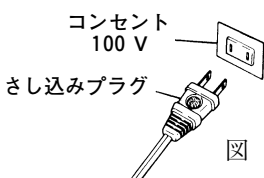
⚠ 警告

- 充電器は、必ず定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。また、昇圧器などのトランス類も使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。

⚠ 注意

- さし込みプラグを電源にさし込む前に、さし込みプラグやコードに損傷がないことを確認してください。損傷している場合は、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

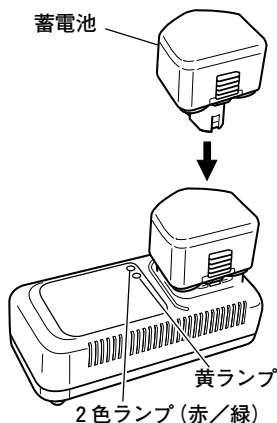
1. 充電器のさし込みプラグを電源にさし込む……………



充電器のさし込みプラグをコンセントにさし込みますと2色ランプ(赤/緑)が赤の点滅を繰り返します。(周期1秒)(図7, 8)

- 注**
- さし込みプラグをさし込んだとき、コンセントがガタガタだったり、すぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。そのままお使いになると、火災の恐れがあります。
 - さし込みプラグをさし込んでランプが点灯しないときは、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。

2. 蓄電池を充電器に取付ける……………



蓄電池を図8に示す向きで、充電器の底に当たるまでしっかりとさし込みます。逆向きにさし込むと充電しません。

蓄電池を充電器に接続しますと充電を開始し、2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯します。

- 注**
- 逆向きにさし込むと、充電できないばかりでなくヒューズが切れたり、充電端子が変形して充電器故障の原因になります。必ず蓄電池の向きを確認してからさし込んでください。
 - 蓄電池をさし込んで、2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯しない場合は、さし込みプラグをコンセントから抜き、蓄電池の取付けが確実かどうか、確かめてください。

3. 充電する………

(1) ランプの表示およびブザー音について（表1参照）

- 充電中は2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯します。充電が完了すると2色ランプ(赤/緑)が緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と約6秒鳴ります。
- 充電器または蓄電池に異常があるときは、黄ランプが速い点滅(周期0.2秒)を繰り返し、ブザーが「ピッピッピッ」と約5秒鳴ります。

表 1 ランプの表示

2色ランプ (赤/緑)	充電前	赤点滅	0.5秒点灯 0.5秒消灯	/
	充電中	赤点灯	連続点灯	
	完了→電池 活性化(トリクル充電)中	緑点灯	連続点灯	
	電池活性化 完了	緑点滅	0.5秒点灯 0.5秒消灯	
黄ランプ	高温待機	点滅	0.5秒点灯 0.5秒消灯	蓄電池温度が高くて 充電できず
	低温時 充電中	点灯	連続点灯	蓄電池温度が低い ため保護充電している
	充電不可	速い点滅	0.1秒点灯 0.1秒消灯	蓄電池または充電器に 異常あり

2色ランプが緑に点灯したら充電が完了していますので、蓄電池を充電器から抜いてください。

新品あるいは長期間使用しなかった蓄電池の場合……

電池活性化が必要なので16ページの「6. 電池活性化(トリクル充電)について」を参照してください。

注 • 充電中にランプが消灯したときは、修理に出される前にさし込みプラグを電源から抜き、1～2分経ってから再度さし込んでみてください。

(2) 蓄電池の温度について

充電可能な蓄電池の温度は下表に示す温度であり、熱くなった蓄電池は少し冷めてから充電開始します。

表 2 熱くなった蓄電池の充電

蓄電池	充電可能な蓄電池温度	高温蓄電池
EB9S EB9B EB9M	-5℃～60℃	黄ランプが点滅する。 蓄電池の温度が60℃まで下がると黄ランプが消灯し、充電開始する。

- 注** ・蓄電池を直射日光の当たる所に長時間放置したり、使用した直後など蓄電池が多少熱をもっている場合に、すぐ充電すると充電器の2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯しないことがあります。
- また、2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯し充電を開始しても充電完了前に黄ランプが速い点滅(周期0.2秒)を繰り返し、ブザーが「ピッピッピ」と約5秒鳴ることがあります。
- このようなときは、充電できませんので、少し時間をおいて、蓄電池が冷えてから充電してください。
- ・黄ランプが速い点滅(周期0.2秒)を繰り返し、ブザーが「ピッピッピ」と約5秒鳴るときは、蓄電池取付け穴に異物が入っていないかどうか確認してください。
- 異物が入っていたときは取り除いてください。異物が入っていないときは、充電器または蓄電池に異常があると考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。

(3) 充電時間について

それぞれの蓄電池の充電時間は表3のようになります。

表3 充電時間(気温20℃)

蓄電池 \ 充電器	UC 14YH
EB 9 S	約9分
EB 9 B, EB 9 M	約14分

下表のようなときは、蓄電池および充電器を保護するため、充電時間が長くなる場合があります。

充電時間が長くなる場合	充電時間	
	EB 9 S	EB 9 B, EB 9 M
*新品の蓄電池	約11～80分	約18～130分
*長期間保管しておいた蓄電池		
気温0℃以下の冷えた蓄電池		
寿命に近い蓄電池		
蓄電池または充電器が高温の場合		

*印は一時的な現象であり、室温で2～3回充放電を繰り返すと蓄電池内部の化学物質が活性化し、正常な充電時間に戻ります。

- 注** ・充電の途中で一度抜き取った蓄電池を再び充電させるときは、抜き取ってから3秒以上待ってさし込んでください。
これは充電器内のマイクロコンピュータが、蓄電池を抜き取ったことの確認に3秒程度の時間が必要な為です。時間が短すぎますと充電しないことがあります。
- ・同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。一度充電が完了したら、次の充電まで5分程度休ませてください。

4. 充電器のさし込みプラグを電源から抜く……………

コードを引っ張らず、プラグを持って抜きます。

5. 蓄電池を充電器から抜く……………

充電器を手で支え、蓄電池を充電器より抜き取ります。
これで充電完了です。

- 注** ・使用後は充電器から蓄電池を抜いて保管してください。

6. 電池活性化(トリクル充電)について……………

新品あるいは長期間使用しなかった蓄電池は、内部の化学物質が不活性(ねぼけ)になっているため、満充電にならないことがあります。このようなときは、充電完了後も約8～12時間、蓄電池を充電器にさし込んだままにしておくことで自動的に蓄電池が活性化されます。

電池活性化中(約12時間)は2色ランプが点灯したままになります。

電池活性化が終了すると2色ランプが緑色の点滅になります。

7. 蓄電池を長持ちさせるコツ……………

(1) 蓄電池が空(から)になる前に充電する。

工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。
無理に使い続けて、電流をしばらく出すと蓄電池が傷み、寿命を短くします。

(2) 高温時の充電はできるだけ避ける。

工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっています。すぐ充電すると蓄電池内部の化学物質が劣化し、寿命を短くします。蓄電池を休ませ、少し冷めてから充電します。

- 注** ・正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がすぎたものとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。寿命のすぎた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。
なお、使用不能の蓄電池は廃棄せずに、最寄りの日立電動工具販売店にお持ち込みください。

ご使用前に

1. 作業環境の整備・確認…………

作業する場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

2. 作業台(木製)を用意する…………

⚠ 注意

- 切り残し側を保持していないと、けがや破損の原因になりますので、必ず切り残し側を保持するようにしてください。

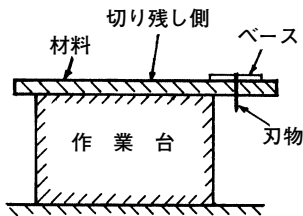


図 9

刃物は材料の下面より出ますので、材料は作業台の上のせて切断してください。

作業台に角材などを利用する場合は、地面の平らなところを選び、角材を固定してください。

作業台がぐらぐらしておりますと危険です。
切断する材料の切り残し側はしっかり押さえおくようにしてください。

この場合材料をバイスで固定するなどしてしっかりと押さえれば安定しており、両手で作業することができます。

3. 刃物を確かめる…………

⚠ 警告

- 刃物を確かめる前にスイッチがロックされていることを確かめてください。(19ページを参照してください)

工場で組立ての際は、切刃とケビキ刃を取付けてあります。
石こうボード、シーリングボード、ゴムなどを切断するとき

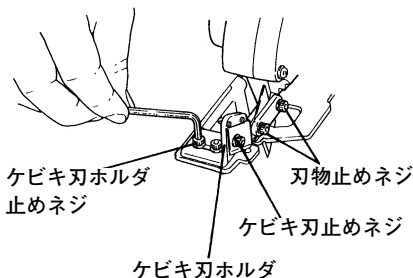


図 10

次の(1)、(2)を確かめてください。

(1) 刃物の締付けを確かめる

刃物止めネジ、ケビキ刃止めネジ、ケビキ刃ホルダ止めネジの締付けを確かめてください。ネジは時計方向にまわすと締まります。付属の六角棒スパナを使用し点検してください。(図10)

(2) ケビキ刃を確かめる

ケビキ刃の先端が折れたり、摩耗していないか点検してください。

折れたり、摩耗したケビキ刃を使用しますと切り口の仕上がりが悪くなりますので、新品と交換してください。

普通合板や化粧合板を切断するとき

- ① 切刃では切断できません。切刃を取りはずし、合板用ブレードを取付けます。
(21, 22 ページ参照)
- ② ケビキ刃をベース下面から出ないように、ケビキ刃を移動させ固定します。
(23 ページ参照)

4. 蓄電池の取付けの確認……………



注 意

- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。

切り方

1. スイッチロックとスイッチレバーの操作……………

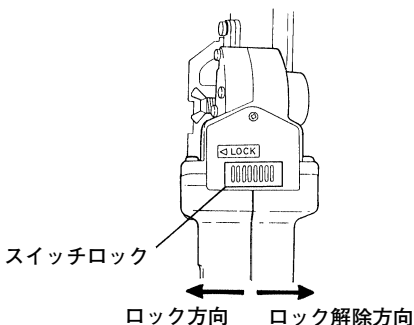


図 11

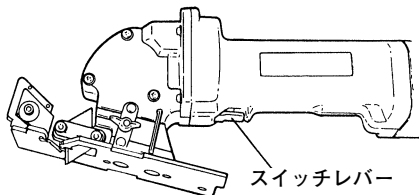


図 12

- 本機を運転するときは、まずスイッチロックを右に動かし、スイッチのロック状態を解除してください。(図 11)
ロック状態のままでは、スイッチレバーを引いても回転しません。
- スイッチレバーを引くと回転し、はなすと止まります。
- 使用後は必ずスイッチをロック(L O C K)してください。(図 11)
これは本機が不用意に回転するのを防止するものです。

注 刃物が折れる原因になりますので、下記の事項に注意して切断してください。

- 切断中に本機をこじらない。
- 本機をむりに速く送らない。
- あまり小さな曲線に切断しない。
- 急激に切り込んで窓を抜かない。
- ベースを材料から浮かせたり、材料を作業台から大きく突き出して切断しない。材料がばたつき、刃物が折れやすくなります。

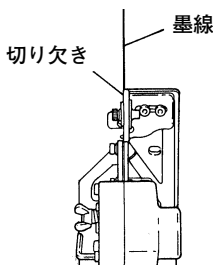


図 13

- (1) 材料の上に本体(ベース)をのせます。
墨線と刃物とはベース前部の切り欠きで合わせます。(図 13)
- (2) 刃物が材料に触れていない状態でスイッチを入れます。材料がばたつかないようにしっかり押さえ、ゆっくり送って切断します。

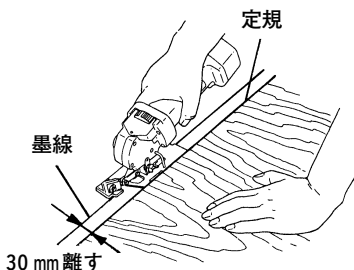


図 14

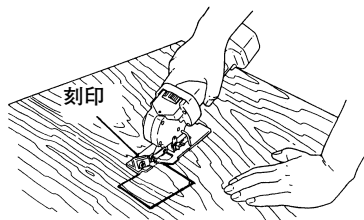


図 15

(3) 正確な直線を切る場合には、図14のように適当な材料を案内定規とし、墨線から30mm離しておきます。これにベース側面を軽く当てながら送ります。

(4) **曲線に切る**ときは、直線に切るときよりさらにゆっくり送ってください。

(5) **窓を抜く**ときは、ベース先端を材料にあて、ベース後方を浮かせます。

そして、少しずつ切込んで、切り口を作り、ゆっくり送ります。(図 15)

ベース上面の刻印は、刃物の前後の位置を示します。材料を途中まで切断する場合や窓抜きに便利です。

2. 切断長さ(1充電あたり) ………

本機の1充電当りの切断長さは、下記の表を参考にしてください。

材 料 \ 蓄 電 池		EB 9S	EB 9B,EB 9M
石こうボード	12mm	約40m	約64m
シーリングボード	12mm	約30m	約48m
ゴ ム	12mm	約30m	約48m
普通合板	5.5mm	約30m	約48m

なお、切断長さは、周囲温度、蓄電池特性や、切断材料の種類・硬さなどにより、多少異なります。

表の値は一応の目安としてください。

刃物の取付け・取りはずし

⚠ 警告

- 万一の事故を防止するために、必ず蓄電池を本体から抜いた状態で、刃物の取付け・取りはずしを行なってください。
- 刃物で指などを切らないよう十分注意し、作業してください。

1. 刃物の取りはずし方……………

- (1) 付属の六角棒スパナで、刃物とブレードホルダー(A)を固定している刃物止めネジ2本を、反時計方向にまわしてゆるめます。(図16)
- (2) ベースの下方より、刃物を持ち、下方にはずします。(図17)

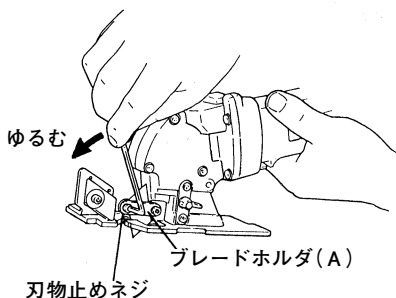


図 16

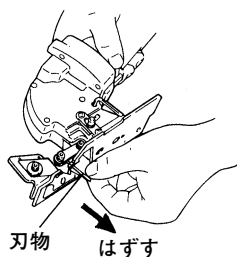


図 17

2. 刃物の取付け方……………

注 • 刃物を取付けるときは、ロッドに付いているゴミなどを取除いてから取付けてください。ゴミなどが付いたまま刃物を取付けますと、刃物を破損する恐れがあります。

- (1) ロッドには、溝を設けてあります。(図18)
- (2) 刃物をロッド下方よりこの溝にさし込みます。(図19)

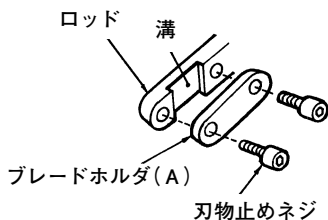


図 18

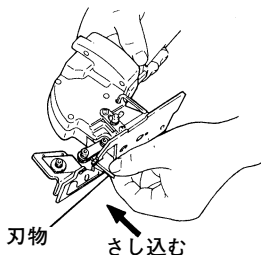


図 19

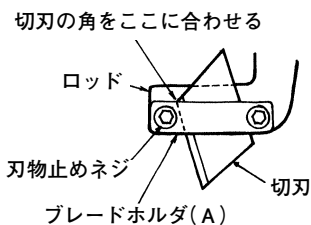


図 20 [切刃の場合]

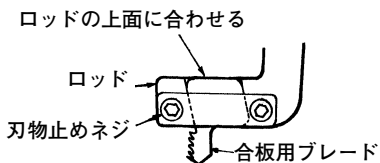


図 21 [合板用ブレードの場合]

(3) 刃物が溝に完全に入っていることを確認した後、切刃の場合は、ブレードホルダ(A)の上面と、切刃の角の部分合わせます。(図20)

また合板用ブレードの場合は、ロッドの上面と、合板用ブレードの上面を合わせます。(図21)

- 注**
- 刃物は、溝に必ず完全に入れてください。(図22-1)
 - 刃物が溝に完全に入っていない状態で固定しますと、刃物が折れたり、ロッドの損傷を招く恐れがあります。(図22-2)

(4) 刃物の位置が決まりましたら刃物止めネジ2本を十分に締付けてください。

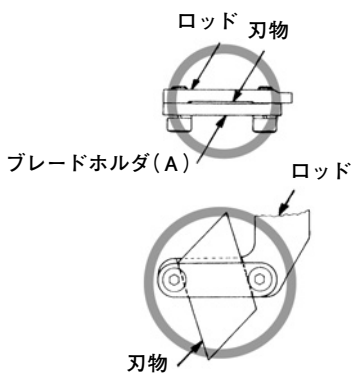


図 22-1

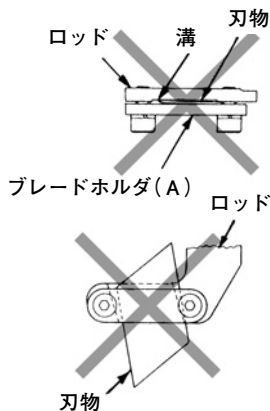


図 22-2

3. ケビキ刃の取りはずし方…………

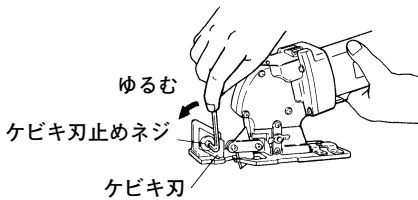


図 23

(1) ケビキ刃を固定しているケビキ刃止めネジを六角棒スパナで、反時計方向にまわしてゆるめます。(図23)

(2) 裏側のナットを押さえながらケビキ刃止めネジを抜きケビキ刃はずします。

(図24)

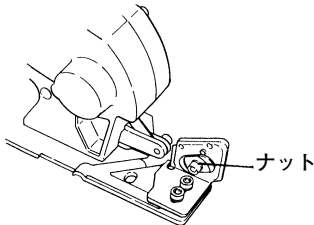


図 24

注 ・ケビキ刃止めネジ、ナットを紛失しないようご注意ください。

4. ケビキ刃の取付け方…………

注 ・ケビキ刃を取付けるときは、ケビキ刃ホルダに付いているゴミなどを取除いてから取付けてください。ゴミなどが付いたままケビキ刃を取付けますと、ケビキ刃を破損する恐れがあります。

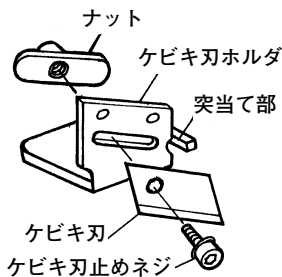


図 25

(1) ケビキ刃止めネジを、ケビキ刃の穴を通して、ケビキ刃ホルダの長穴にさし込みます。

(2) ケビキ刃ホルダより突き出たケビキ刃止めネジの先にナットを取付け、ケビキ刃止めネジを軽く締めます。

(3) ケビキ刃の先端をケビキ刃ホルダの突当て部に突当てた後、ケビキ刃の刃先が、ベース下面より0.5mm程度出るようにケビキ刃を、図26の方向に移動させて、調整します。

(4) 調整後、ケビキ刃止めネジを締付けます。

(5) 合板用ブレードを使用する際は、必ず、ケビキ刃がベース下面より出ないように、ケビキ刃を移動させ固定してから、ご使用ください。

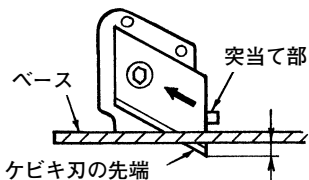
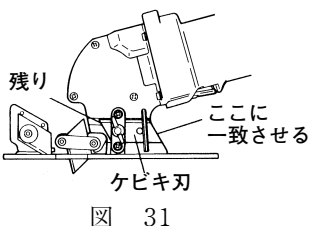
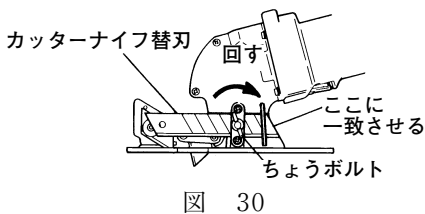
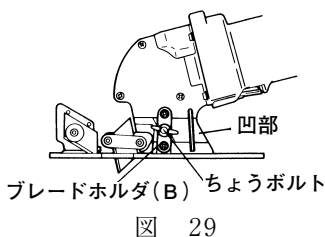
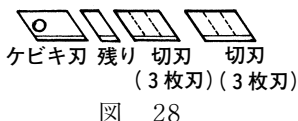
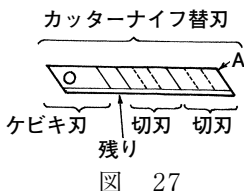
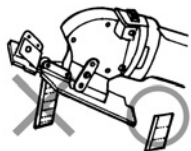


図 26

カッターナイフ替刃について

警告

- カッターナイフ替刃は、必ず「3枚刃」の状態に折って使用してください。カッターナイフ替刃を折らずに長いまま、または、指定の長さよりも長くして、本機に取付けますと、けがの原因になります。



1. 切刃とケビキ刃の作り方………

- (1) カッターナイフ替刃から図27, 図28のように作られる刃物を切刃, ケビキ刃と呼びます。1枚のカッターナイフ替刃から、切刃が2枚, ケビキ刃が1枚作れます。
- (2) カッターナイフ替刃には、折線が7本ついています。カッターナイフ替刃の端(図27のA側)から数えて3本目毎の折線を折り、3枚刃の状態を切刃として使います。穴のあいた部分は、ケビキ刃として使います。残りはめんどうでも、安全な場所にお捨てください。

2. カッターナイフ替刃の折り方………

- (1) ちょうボルトをゆるめ凹部に付属のカッターナイフ替刃をさし込みます。
- (2) カッターナイフ替刃の先端を図30のようにギヤカバーの端面と一致させます。
- (3) ちょうボルトを、パチンと音がするまで回します。(図30)
- (4) ちょうボルトを少しゆるめ、カッターナイフ替刃および切刃をとります。
- (5) ちょうボルトを1~2回転右に回します。そのままにしておきますと、切断中にちょうボルトがゆるみ、紛失するもととなります。
- (6) ケビキ刃を作る場合には、図31のようにカッターナイフ替刃を凹部にさし込み(3),(4)と同様の方法で、ケビキ刃を作ります。

刃物について

作業の能率や、仕上げを良くするには、材料に適した刃物を使うことが大切です。

1. 切 刃……………

切刃は、石こうボード、シーリングボード、ゴムなどを切断する場合に使用する刃物です。切断できる材料の厚さは最大 12 mm です。

2. 合板用ブレード……………

合板用ブレードは、普通合板、化粧合板を切断する場合に使用する刃物です。切断できる材料の厚さは最大 5.5 mm です。

3. 市販のカッターナイフ替刃について……………

市販のカッターナイフ替刃でも、図 32 の寸法のものであれば、本機の切刃、ケビキ刃として使えます。

カッターナイフ替刃を折って、切刃・ケビキ刃を作ってご使用ください。(前ページ参照)

なお、市販のカッターナイフ替刃で図 32 の寸法のものとしては、オルファ(株)製「替刃(大)」があります。

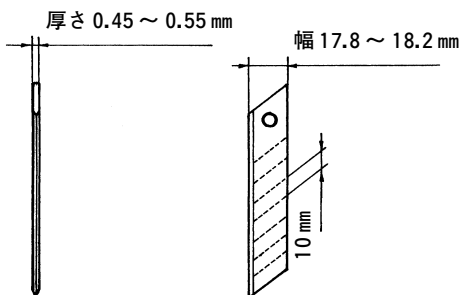


図 32

注 ・材料に適した刃物を使用してください。

カッターナイフ替刃を折って作る切刃で、普通合板などを切断しますと、刃こぼれし、すぐ切れなくなります。

また、本体の寿命が短くなります。

保守・点検

⚠ 警 告

・点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を本体から抜いておいてください。また充電器は、さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

1. 刃物の点検……………

切刃および合板用ブレードの切れ味が悪くなったものをご使用になっておきますと、モーターに無理をかけることになり、また能率も落ちますから早めに新品と交換してください。

2. 各部取付けネジの点検……………

各部取付けネジでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら、締めなおしてください。

ゆるんだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

3. 表面のよごれ清掃……………

本機の外枠は強じんな合成樹脂製ですが、ガソリン、シンナー、石油、灯油類を付着させると表面をいためます。

清掃の場合は、かわいた布か石けん水をつけた布などでふいてください。

また、本機はギヤカバーの下部から少しグリースが漏れることがありますが異常ではありません。この漏れは使用しているうちになくなります。

漏れたときは布などでグリースをふき取ってください。

4. 製品や付属品の保管……………

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、気温50℃以下で安全で乾燥した場所に保管してください。

- | | | | |
|---|--|---|---------------------|
| { | <ul style="list-style-type: none">○ お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所○ 軒先など雨がかったり、湿気のある場所○ 温度が急変する場所○ 直射日光の当たる場所○ 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所 | } | このような場所
には保管しない。 |
|---|--|---|---------------------|

ご修理のときは

この工具本体は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自分で修理をなさらないでお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。また、蓄電池が使用不能の状態となり、廃棄処分される場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。

ご不明のときは、裏表紙の営業拠点にご相談ください。

その他、部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

※ (外観などの一部を変更している場合があります。)

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	販売店
製造番号(No.)				電話番号

■日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

●全国営業拠点

営業本部	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟)	☎(03) 5783-0626(代)
北海道支店	〒060-0003	札幌市中央区北三条西四丁目(日生ビル)	☎(011) 271-4751(代)
東北支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東三丁目3番36号	☎(022) 288-8676(代)
東京支店	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟)	☎(03) 5783-0629(代)
中部支店	〒460-0008	名古屋市中区栄三丁目7番13号(コスモ栄ビル)	☎(052) 262-3811(代)
北陸支店	〒920-0058	金沢市示野中町一丁目163番	☎(076) 263-4311(代)
関西支店	〒530-0001	大阪市北区梅田二丁目6番20号(スノークリスタル)	☎(06) 4796-8451(代)
中国支店	〒730-0011	広島市中区基町11番13号(第一生命ビル)	☎(082) 228-0537(代)
四国支店	〒761-0113	高松市屋島西町字百石1981	☎(087) 841-6191(代)
九州支店	〒813-0062	福岡市東区松島四丁目8番5号	☎(092) 621-5772(代)

●電動工具ご相談窓口 — お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター **0120-20 8822** (無料)

※携帯電話からはご利用になれません。(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)

電動工具ホームページ — <http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>

日立工機株式会社